

小中学校のあり方意見交換会 意見・アンケート結果  
(地域住民向け・城崎会場)

- 開催日 2020年10月20日(火) 19:00~20:15
- 会場 市役所城崎庁舎 大会議室
- 出席者 地域住民等参加者 37名  
教育委員会事務局 8名
- 意見交換(要旨)

意見・質問	回 答
<p>《適正配置》 城崎中学校、港中学校、どちらになるにしても、今ある場所での再編となるのか。新しく中間地点に作るということは考えていないのか。</p>	<p>どういう教育システムでやっていくかということも大きく関係する。例えば小中一貫教育をするような学校も市内では出てくる。その時に、今ある校舎がふさわしいのか、別の場所に建てた方がいいのかについては、議論が必要となる。</p> <p>順番に考えを組み立てながら、進めていきたい。ご意見は審議会につなげていただく。</p>
<p>《適正配置》 中学校の統合を見据えたときに、中間のところに学校を作ることも議論が必要だということであったが、いつも予算がないと言われるので、結局は、どちらかの学校を使うことになるのではないか。</p> <p>港から城崎中に行くには不便を感じる。港から城崎に行くまでの道も、車が非常に多く、自転車が通るのは非常に危ない。交通事情もいろんな面で関わっていくので、学校統合等になった時には、そのあたりも配慮していただきたい。</p>	<p>城崎・港間は危険な区間であることは承知している。スクールバスの必要性など、位置のことも含めて総体的に今後検討したい。また、心配材料など教えていただければ、今後も検討させていただく。</p> <p>いただいたご意見は審議会につなげていただく。</p>
<p>《適正配置》 6年先、10年先、子どもが非常に減る。我々が考える以上に急加速に減っていく。もう少し先の話だが、一極集中している今の状況を、多いところから周り</p>	<p>先のその先には、そんな風になってくると思う。何でもありということが出てくる可能性があるが、我々が注意しなければならぬことは、安全が担保される</p>

<p>に持って行く形の再編はできないか。そのためには希望を聞くことも必要で、保護者も子どももだが、豊岡市全域として適正配置ができないかと考える。地域性もあり、通学の問題もある。スクールバスを利用してもかなりの時間がかかる。非常に難しい問題ではあると思うが、そういった視点も、先の先になるとは思いますが考えて行く必要があると思う。</p> <p>また、公共施設の再編計画とのマッチングも考えていく中で、非常に複雑な要素が絡み合ってきている。大きな目で見て大局的な方向で考えて行かなければならない時代にいずれはなっていくと思う。</p>	<p>こと、これが一番だと思う。通学距離がすごく長くなることによって安全でなくなるようでは困る。また、学校がもつ性格として、第一に子どものことを考えるが、コミュニティの拠点であるということ、地域で子どもを育てるという意味でも、どういう再編の仕方をしていくべきか考えないといけない。また、全市的に公共施設のマネジメントをしている。この地域をどのようにしていくか、地域のコミュニティや、地域デザインなどが絡んでくるので、それらも一緒に考えて行く必要があると考える。ものすごく大きな課題であるため、それまでに、心して教育について考えていかなければならない。</p>
<p>《その他》</p> <p>城崎・港であれば、部活の問題があつて、野球部では8人くらいしかいないという状況である。</p> <p>再編の前に、城崎と港の中学校が一緒になって練習や他校との試合をするなど、まず親睦を図ってから再編に持っていく方がいいと思う。城崎・港が部活で一緒になって活動することはできないのか。</p>	<p>現状でも規模によっては、部員の数が足りないという課題をたくさんが抱えている。城崎中学校と港中学校に関しても、各学校の保護者の願いや子どもたちの想いなどを十分受け入れながら協議を進めることが必要だと考える。</p> <p>一緒に活動することが不可能だということではないので、どういったことができるか、方向性をどう示すかなどを含めて検討を進めていく。</p>
<p>《その他》</p> <p>統合になった場合、例えば港中学校の生徒と一緒に過ごしていくことになるので、日頃から交流がないので、親も子も不安になる。中学校同士、小学校同士がいろんな交流を深めるような行事があれば、顔見知りになれるし、不安が消える、友達ができる、コミュニケーションが生まれる。高校に進んだときにも、豊岡南中、豊岡北中から上がった子たちは人数が多いので、すぐにグループができ</p>	<p>港や城崎では、部活動の交流を順次計画などしてできないか模索している。</p> <p>中学校では、各中学校の生徒会などのリーダーが一堂に会して、様々な活動についてどうすればよいかを話し合う活動にも取り組んでいる。ただ、全生徒同士が交流するということがなかなかできない状況なので、ご意見を参考にしながら学校とも考えて行きたいと思う。</p>

<p>るが、城崎や港は少人数でしか上がってこないのので、友達を作ることが不安に感じる。先生方が大変かもしれないが、学校同士の交流により、子どもたちが繋がるようなきっかけとなれば、親としてはうれしい。</p>	
<p><b>《学校再編》</b></p> <p>説明を聞いて、そこまで少子化が進むのだと驚かされた。適正規模・適正配置、再編はぜひ積極的に進めていただきたい。それに加えて、これをするによってどれだけ教育の質が上がるか、ということを加えて説明いただけたらありがたい。</p> <p>豊岡市では演劇的手法を用いたコミュニケーション能力や英語能力の向上に向けていろんな施策が立案されているかと思うが、それを実際に実効的なものにするためには、生徒の数が重要になってくるといふ面も説明いただけたらと思った。</p>	<p>皆さんに、ご理解いただけるよう、工夫をしていきたい。</p> <p>ご意見については、審議会につなげさせていただきます。</p>

<p><b>《教育長から》</b></p> <p>港東・港西が統合することが決まってから、子どもたちの様子はどうなのか、地域の方からどんな声があるのか、お聞かせ願いたい。</p>
<p><b>《港西小校長》</b></p> <p>統合が決まって、4月にコロナで休校になり、7月に学校が再開した。子どもたちには、コロナの年だからできること、港西が最後の年だからできること、そういった前向きな思いで今年1年間がんばっていこうと校長や担任が伝えている。子どもたちもそれを受けて、今年は、運動会ができなかったのので、児童会が主体的に、自分たちで最後の年に楽しい時間を過ごしたいという思いから、「僕たちで運動会を作りたい」と発案し、それは、とてもいい事だと、学校をあげて、教員をあげてサポートし、先日、体育館で行い、いい形で終えることができた。</p> <p>寂しい思いがあるかもしれないが、それをきっかけにして学ぶことが多くあるということを実感し、これを機にさらに想いを広げて、閉校式に臨み、そして希望を持って港小学校に進んでいきたいと思う。これは教師の意見であり、子どもたちの意見でもある。</p>

### 《港東小校長》

港東小学校と港西小学校は小小連携でいろいろな活動をしている。その中で、子どもたちは、次の年から一緒に活動できるという楽しみを持って過ごしている。

先日、自然学校を行い、5年生と一緒に活動した。始めは、久しぶりに会ったが、認定こども園で一緒だった子もいるので、それぞれ良いところや協力すること、助け合うことを再確認させてもらえた。その中で、感想を見ると、来年から一緒に活動できる、学習できるといった喜びをもった感想が多く出てきている。1年生から6年生まで同じように、6年生は修学旅行で一緒になるし、1年生は港東小学校に来て、秋を見つける野外活動などをして、仲良く生活している。

子どもたちの気持ちは、次年度から一緒に活動できる、友達と一緒に遊べるというようなことを期待しているので、そのまま進んでくれたらと思う。

## ■アンケートでの意見（要約）

（適正規模・適正配置や再編の枠組みについて）

- 中学校の規模の大きな違いに驚いた。城崎は小規模校で居心地がいい反面、友達づくりとか高校以降でのハンディの不安を感じていた。地域の人口そのものが少ないので、致し方ないが、適正な規模での配置を望みます。
- 早く統合するべき。子どもの競争意識高めさせるため。部活動の選択種目を増やせるため。
- 同級生が少ないことについては、仲良く、きめ細かである反面、やはり問題が多いと感じる。
- （統合は、）少子化のためやむを得ないと思うが、複雑な感じがする。
- 複式学級となることについては避けなければならないので、（ある程度の）統合はやむを得ない。しかし、小規模となる都度統合を繰り返すのかは少々疑問がある。
- 小中一貫教育も検討願いたい。
- 目安一辺倒でなく柔軟性をもって対応できないか。
- スムーズな統合を行って欲しい。
- いろいろなことを学ぶ上で、大人数の方がいろんな意見や考え方など聞けていいと思う。

（複式学級）

- 複式（学級）では、親はとても不安を感じる。

（その他）

- 各学校間の交流促進が重要と思います。
- 港中、城崎中との統合が視野に入っている。市民もそう思っている。頭では理解している。小規模校のデメリット解消のためにできることを、もっと積極的に、学校間交流等を通してやってもらいたい。部活が子どもの心の交流に最適。今の子どもがかわいそうである。検討、検討、だけでなく、統合チームの公認を市教委としてもっと前面に出してもらいたい。
- 校区でふるさと学習をしていますが、隣の校区の良いところを学習する機会があれば交流も生まれ、コミュニケーション能力も育てることができると期待します。

- 児童生徒が少ない現実にはマイナス面が多いが、ピンチをチャンスに変える教育を創出していただきたい。
- 若い人が定着して、子どもが増える政策を。
- 統合によって、いじめや不登校が起発しない教育環境と施策をお願いします。
- 人数での再編は地区としてはさみしい限りです。少子高齢化の根本は何か、活性化するにはどうか。
- 小さい時より集団生活になじんでいなくては、将来社会に出てからコミュニケーションがとれなくなるのではないかと思いつつも、過疎地、離島などの学校運営が参考にならないか。
- 現状コロナ禍ではテレワーク授業や仕事も現実に進んでいる。校舎は異なるが、テレワーク授業で同じ授業ができないか。ソーシャルディスタンスの問題も解消できる。今後必ず ICT が当たり前となる時代となる。その前の準備、トレーニングにはならないか。
- 城崎・港の統合は良いが、郷土愛が薄れていきます。地区行事が異なるので、その対策はあるのか。